

大桑 第122号

1月号

まさたか



市議員3期目
よろしくお祈りします！

さかえく せかい か
栄区から横浜を変える！

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅で配っていきます！

栄区から、しがらみのない市政(政治)を実現します！

市議員としての約束

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞(広報)を配り続けます。
- 2、大桑まさたかの政務調査費を公開し続けます。
- 3、私たち市民が市政(政治)に参加する流れをつくります。
- 4、子や孫のために持続可能な横浜(社会)をつくります。

さかえegaoフェスティバルについて

平成25年2月9日(土)に栄公会堂で「2013 さかえ egao(笑顔) フェスティバル」が開催される予定になっておりますので、ここでお知らせします。

このイベントは栄区役所や栄区社会福祉協議会などが応援しており、地域の福祉事業所が主体となって開催するイベントとなっています。また、このイベントの内容ですが、地域の福祉作業所が地域に住むアーティストと協力して販売できるような商品を作製しているので、それを販売したり、この企画に協力をしているアーティストのワークショップが開催されるようです。

その他としては、平成25年1月21(月)必着となっておりますが、「笑顔」がテーマで絵を募集しているようです。詳しくは、「かつら工房」に聞いて頂ければと思います。住所は「〒247-0009 横浜市栄区鍛冶ヶ谷2-31-7」。また、連絡先は「TEL:045-891-5190/FAX:045-891-5197」となっておりますので、よろしくお祈りします。

大桑新聞

第122号(1月号)

連絡先

横浜市議員 大桑正貴(市政報告書)

〒247-0005 神奈川県横浜市栄区桂町688-4-601

TEL : 045-892-5187

FAX : 045-892-5187

H P : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp

プロフィール

大桑正貴(まさたか)

昭和48年(1973年)7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型

横浜市立小山台小学校入学

大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)

神奈川県立大岡高校卒業

神奈川大学法学部法律学科卒業

平成14年(2002年)12月 アシスト株式会社退職

平成15年(2003年)4月 横浜市議員 初当選

平成19年(2007年)4月 横浜市議員 2期目当選

平成21年(2009年)9月 明治大学 専門職大学院卒業

平成23年(2011年)4月 横浜市議員 3期目当選

家族 : 妻、子(3人)、ママ(猫)、グリ(犬)

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅、いずれかの駅で配布しております。

11月分の収支報告(収入は政務調査費55万円/毎月)

平成24年度11月現在の政務調査費累計残高は**90,841円**です。

今月の支出の内訳

研究会・研修会費	0円	会議費	0円
調査研究費	35,949円	事務費	7,873円
資料費	7,170円	事務所費	94,926円
広報・広聴費	405,248円	その他	0円
人件費	0円		

11月の支出合計は

551,166円です。

近況報告

今月で大桑新聞を駅前などで配り始めて11年目に入りました。これからも大桑新聞を配り続けていきますので、よろしくお願いします。

次に、平成25年第1回市会定例会(議会)の予定をお知らせします。現在の予定ですが、第1回定例会は平成25年2月1日(金)から3月26日(火)となっております。日程が確定しましたら、改めて、お知らせします。

最後に、今回の議会は平成25年度の横浜市の予算を決めるための議会になります。一方で、昨年末に政権が変わり、国の政策も大きく変わってくる可能性があります。横浜市にどのような影響があるか、まだまだ分かりませんが、何か大きな変化があれば大桑新聞でお知らせしていきますので、よろしくお願いします。

衆議院選挙の投票率

ここでは、平成24年12月16日(日)に投開票された第46回衆議院議員総選挙の横浜市内の投票率などについてお知らせします。

はじめに、今回の衆議院選挙の横浜市全体の投票率は、60.50%でした。これは前回の衆議院選挙の投票率、68.86%より8.36%下がったこととなります。

次に、栄区の投票率ですが、63.71%となっており、前回の投票率、72.55%より8.84%下がっております。また、栄区の投票率は横浜市全体では、3番目となっております。ちなみに、今回、横浜市内で投票率が1番高かったのは青葉区の64.41%、2番目に高かったのは、金沢区の63.88%となっています。

新市庁舎整備について

これまで何度かお知らせしてきた市役所の建替えについてですが、少し前に動き出しそうですので、改めて、お知らせします。

今回、横浜市は平成24年12月27日(木)から平成25年1月28日(月)まで意見募集をすることにしました。また、この意見募集のリーフレットには新市庁舎の整備方法が4案提示されることとなります。この広報は、各区の区役所や横浜市のホームページなどでご覧頂けますので、是非、多くの意見ををお願いします。

私は、これまで書いたとおり、横浜市職員の市役所に入りきらず、市役所周辺の約20カ所程度のビルに分散していること。また、その賃料が年間約20億円になることなどの理由から、新市庁舎を整備することは良いのではないかと考えています。

しかし、その前提として、私は現在の市役所がある関内駅前(中区港町)に建設した方が良いと考えています。これは関内駅前のまちづくりという観点からです。また、新市庁舎整備のコスト面から、今回、横浜市が提案する4案以上のコストの縮減が必要だと考えています。このコスト面の縮減については、北仲通に、必ず、ビルを建設しなければいけないというものではないという点から、更なるコスト縮減は可能だと考えます(ただし、これは法的には可能でも、道義的な問題は残る可能性があります)。



大桑新聞ではみなさまとともに、
栄区について考えていきたいと思っております。

HP : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp